

本書は、読んだあと大切に保管してください。  
安全にお使いいただくために、本書に添付の「安全にお使いいただくために必ずお読みください」を、「ユーザーズマニュアル」はサポートデスクに掲載の「ユーザーズマニュアル」を参照してください。（※下記「本書の取扱い」を参照してください。）

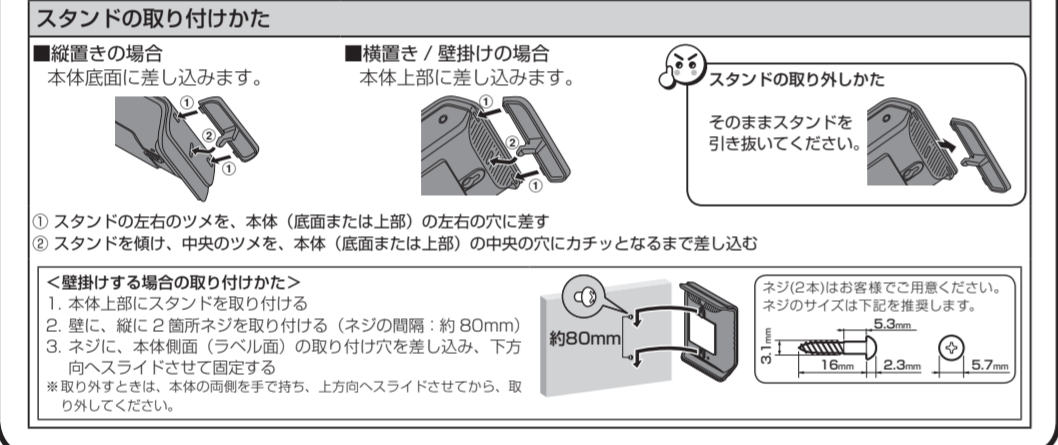
★本書では、無線 LAN アクセスポイントを親機、無線 LAN 端末を子機と呼びます。

**必ず「メンテナンスバージョンアップ機能に関する許諾について」をご確認いただいたから、本商品をご利用ください。**  
（※安全にお使いいただくために）「メンテナンスバージョンアップ機能に関する許諾について」メンテナンスバージョンアップ機能は、本商品のソフトウェアに重要な更新があった場合に、インターネットを介して自動でバージョンアップする機能です。本機能が有効の場合、本機能が動作するために必要な情報を NEC プラットフォーム株式会社から運用するサーバへ通知します。本機能に関して許諾いただけない場合は、機能を停止することができます。

このたびはAterm WF1200HP2をご利用いただき、まことにありがとうございます。  
Aterm WF1200HP2（以下、本商品と呼びます。）は、IEEE802.11ac、IEEE802.11n、IEEE802.11a、IEEE802.11g、IEEE802.11bの無線LAN規格に準拠したWi-Fi（無線LAN）ホームルータです。

**箱の中身をチェックしよう**

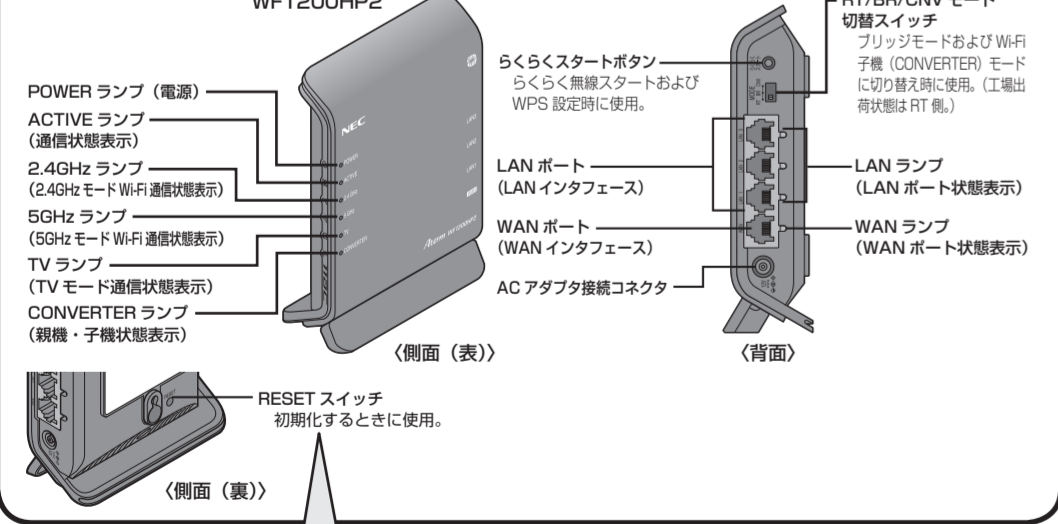
- WF1200HP2 無線 LAN アクセスポイント
- スタンド
- ACアダプタ (品番: AL1-002242-\*\*\* または AL1-004413-\*\*\*)
- イーサネット ケーブル (ストレート)
- Wi-Fi 設定シート (シール)
- 保証書 (安全にお使いいただくために必ずお読みください) に含む)
- つなぎかたガイド (本書)
- 安全にお使いいただくために必ずお読みください (別紙)



**本商品の取扱説明書について**

本商品の取扱説明書は下記のように構成されています。(2016年3月現在)  
●つなぎかたガイド (本書) ●ユーザーズマニュアル (Web サイトに掲載)  
●安全にお使いいただくために必ずお読みください (別紙) →右記 QR コードまたは下記から参照してください。  
サポートデスク (http://www.aterm.jp/support/) より [機種名で探す] - [WF1200HP2] - [マニュアル]

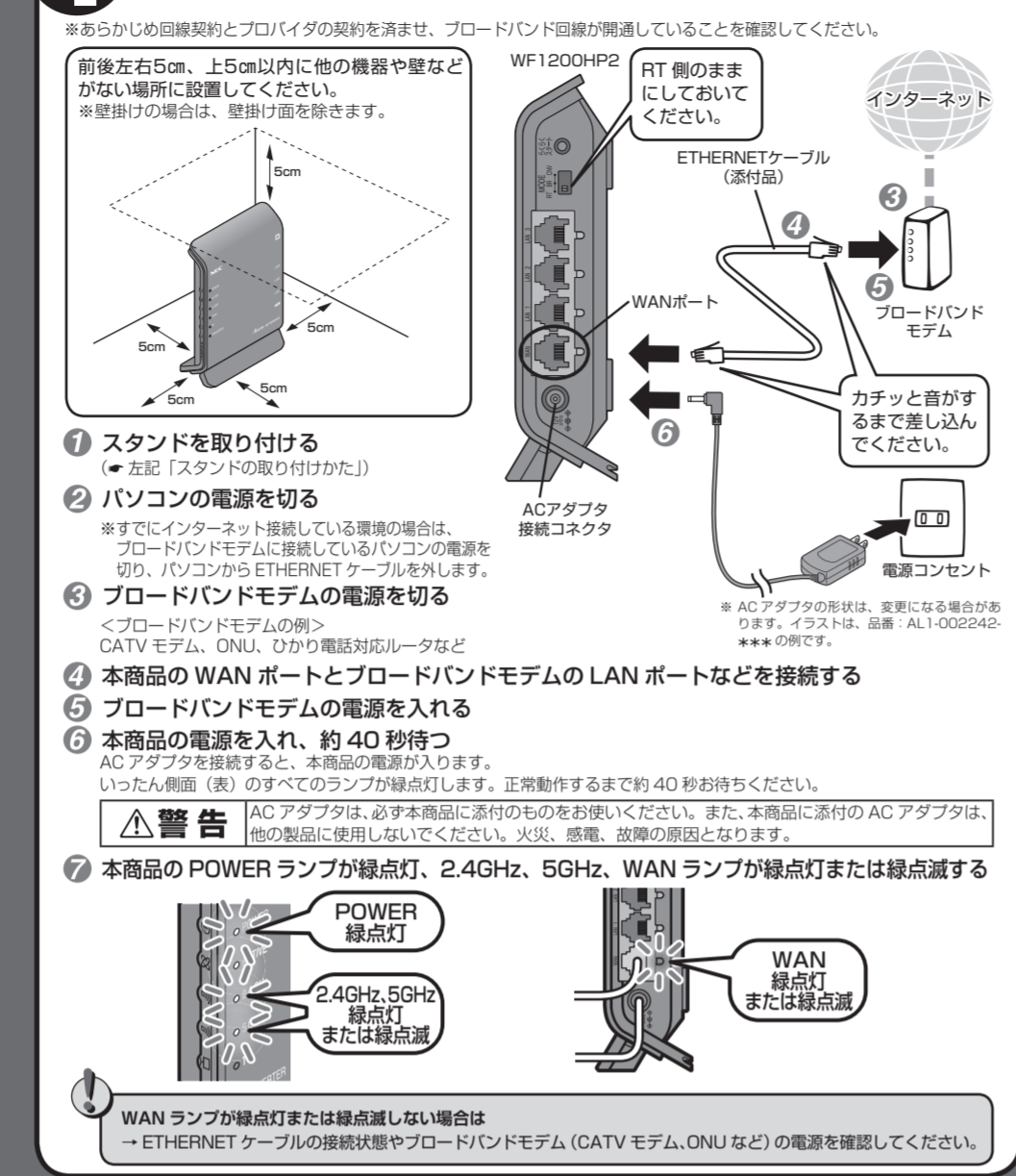
**各部の名称** ★本書では、無線 LAN アクセスポイントを親機、無線 LAN 端末を子機と呼びます。



**初期化方法**

- 1 本商品の POWER ランプが緑点灯していることを確認する  
※ 電源を入れた場合や電源を入れた直後の場合は、約 40 秒お待ちください。
- 2 RESET スイッチを細い棒状のもの（電気を通さない材質のもの。つまようじの先など。）で押し続け、POWER ランプが赤点滅をはじめたら放す  
※ POWER ランプが赤点滅をはじめると約 6～10 秒かかります。
- 3 本商品から AC アダプタのプラグを取り外して約 10 秒待ってから差し込む
- 4 1 分ほど待つ  
※ 側面 (表) のランプが一斉に緑点滅したあと、POWER ランプが緑点灯したら初期化が完了します。

**STEP 1 WF1200HP2を設置して電源を入れよう**



**本商品でできること**

★本書では、無線 LAN アクセスポイントを親機、無線 LAN 端末を子機と呼びます。  
本商品は Wi-Fi (無線 LAN) ホームルータとしてだけでなく、子機や中継機として使うこともできます。その他にもさまざまな機能があります。詳細は「ユーザーズマニュアル」を参照してください。下記では、ご利用いただける機能の一部をご紹介します。

**子機として使う**

本商品は、Wi-Fi通信の子機 (イーサネットコンバータ) として、同じ無線LAN規格に対応した親機と離れたところからWi-Fi通信することができます。下記の手順でWi-Fi子機 (CONVERTER) モードに設定してください。

- 1 本商品の電源を切る
- 2 RT/BR/CNV モード切替スイッチを CNV 側に切り替える
- 3 本商品の電源を入れる  
電源を入れると、いったん側面 (表) のランプがすべて緑点灯します。しばらくして CONVERTER ランプが緑点灯すれば、子機としてご利用いただけます。※ CONVERTER ランプが緑点灯する場合は、中継機として動作しています。

**中継機として使う**

本商品は、親機と子機の間に設置して電波を中継 (リレー) する中継機として使用することができます。親機と子機の通信できる距離をさらに広げることができます。設定方法および詳細については、「ユーザーズマニュアル」を参照してください。



**子ども安心ネットタイマー**

子ども安心ネットタイマーでは、本商品へWi-Fi接続できる時間帯を、端末ごとに設定することができます。お子様のインターネット接続などを管理したいときに便利な機能です。

**RT/BR/CNVモード切替スイッチでブリッジモードに設定する**

RT/BR/CNVモード切替スイッチを使って、動作モードを強制的にブリッジモードに設定 (ルータ機能を停止) することができます。

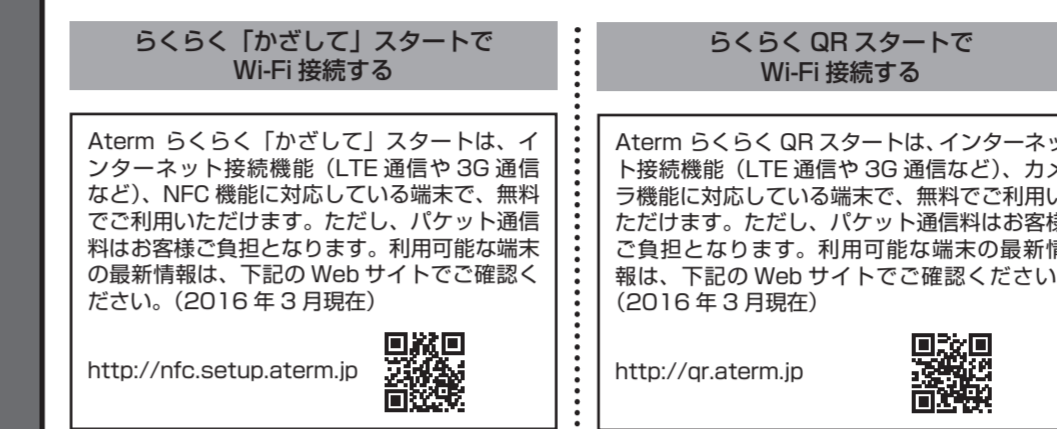
- 1 本商品の電源を切る
- 2 RT/BR/CNV モード切替スイッチを BR 側に切り替える
- 3 本商品の電源を入れる  
※ 電源を入れると、いったん側面 (表) のランプがすべて緑点灯します。しばらくして ACTIVE ランプが緑点灯すれば、ブリッジモードに設定完了です。

この方法で設定したあとに、ルータモードに変更する (ルータ機能を使用する) 場合は、本商品の電源を切って RT/BR/CNV モード切替スイッチを RT 側に切り替えたあと、電源を入れてください。

**STEP 2 子機から本商品にWi-Fi接続しよう**

手順にしたがって本商品に Wi-Fi 接続してください。(接続する子機は、10 台以下をお勧めします。)

**スマートフォン/タブレット端末をご利用の場合**

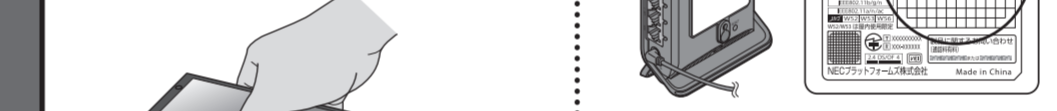


**1 スマートフォン/タブレット端末の NFC 機能を有効にする**

- NFC 機能を有効にする方法は、スマートフォン/タブレット端末の取扱説明書などでご確認ください。以下の手順は一例です。機種・バージョンにより異なります。
- ① [設定] をタップする
  - ② 「無線とネットワーク」にある「その他の設定」をタップする
  - ③ 「NFC/おサイフケータイ設定」をタップする
  - ④ 「Reader/Writer」にチェックを入れる

**2 添付の Wi-Fi 設定シートの (N) (N マーク)**

に、スマートフォン/タブレット端末の NFC リーダー部分をかざす  
スマートフォン/タブレット端末の NFC リーダー部分の面と Wi-Fi 設定シートが平行になるように、ゆっくり近づけてかざしてください。  
※ NFC リーダー部分については、スマートフォン/タブレット端末の取扱説明書などを参照してください。  
※ Wi-Fi 設定シートは、下の貼り付け欄に貼り付けておくことができます。  
※ 読み取れない場合は、以下をお試しください。  
・かざしたまま数秒待つ  
・スマートフォン/タブレット端末を前後左右にずらしたり N マークに近づけたりする。  
・スマートフォン/タブレット端末をケースやカバーから外す。  
・Wi-Fi 設定シートは金属の上に置かない。



**3 Wi-Fi の設定内容が表示されたら、[設定適用] をタップする**

以上で Wi-Fi 接続の設定は終了です。(iOS 端末の場合は、以降画面にしたがって設定を進めてください。)

**4 インターネット接続設定画面が表示された場合は、画面にしたがって設定してください。設定後、インターネットに接続できれば、完了です。**

本書では、設定用の QR コードをクイック設定 Web から表示することができます。クイック設定 Web で Wi-Fi 設定内容を変更した場合も、変更した内容の QR コードを表示できます。

**3 [Wi-Fi 設定実行] をタップする**

以上で Wi-Fi 接続の設定は終了です。

★本書では、無線LAN端末を子機と呼びます。  
有線で接続する場合は、本商品と端末 (パソコンなど) の電源を切った状態でケーブル接続してください。接続後、両方の電源を入れて、STEP3 にお進みください。

**無線 LAN 内蔵パソコンの場合**

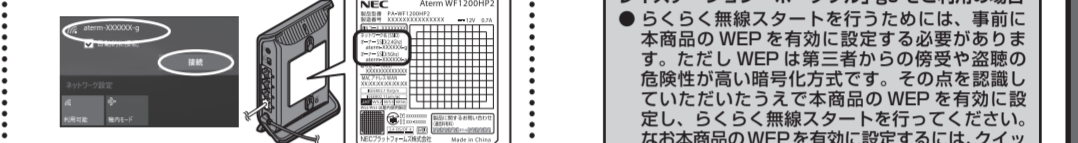
※ Windows 8.1 の場合は、[スタート]画面で「デスクトップ」を選択してからはじめてください。

- 1 パソコンの無線 (ワイヤレス) 機能を有効にする  
※ 設定方法は、パソコンの取扱説明書などを参照してください。
- 2 通知領域 (タスクトレイ) に表示されているネットワークアイコンから、ネットワークの一覧画面を表示する



**3 ネットワークの一覧の中から、本商品のネットワーク名 (SSID) をクリックし、[接続] をクリックする**

※ 本商品の工場出荷状態のネットワーク名 (SSID) は、本商品側面のラベルに記載されています。



**4 WPS で設定する場合は下記 [手順 A]、手動で設定する場合は下記 [手順 B] で設定する**

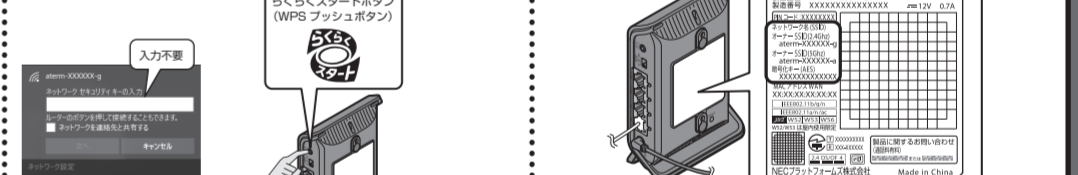
- Windows 10 の場合、「このネットワーク上の他の PC やデバイスが、この PC を検出できるようにしますか?」と表示されたときは、[はい] をクリックしてください。
- Windows 8.1 の場合、「このネットワーク上の PC、デバイス、コンピュータを探し、プリンターや TV などのデバイスに自動的に接続しますか?」という画面が表示されたときは、[はい] をクリックしてください。

**【手順 A】WPS で設定する場合**

※ 無線 LAN 内蔵パソコン側も WPS に対応している必要があります。

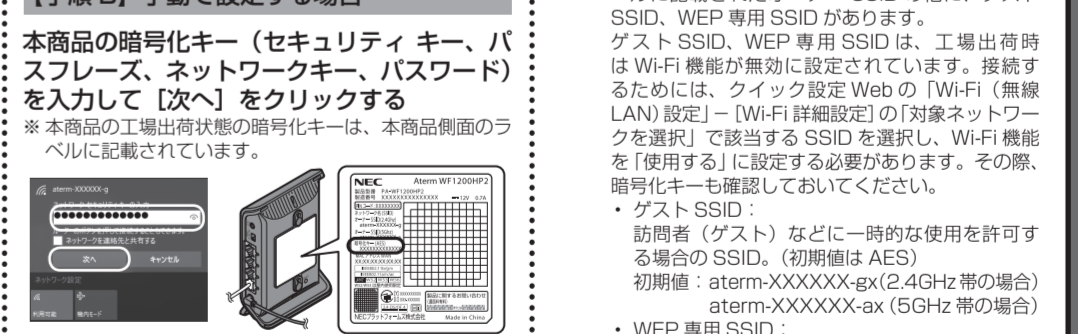
**ボタン押下の案内が表示されたら、本商品の 5らくらくスタートボタン (WPS プッシュボタン) を長押し (約 6 秒) し、POWER ランプが緑点滅したら放す**

以降、Windows Vista の場合は [次へ] をクリックし、画面にしたがってください。しばらくして接続が完了すると、POWER ランプが約 10 秒間点灯します。



**【手順 B】手動で設定する場合**

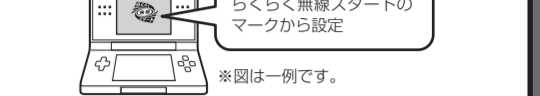
本商品の暗号化キー (セキュリティキー、パスフレーズ、ネットワークキー、パスワード) を入力して [次へ] をクリックする  
※ 本商品の工場出荷状態の暗号化キーは、本商品側面のラベルに記載されています。



以上で Wi-Fi 接続の設定は終了です。

**5らくらく無線スタートに対応したゲーム機/プリンタなどの場合**

5らくらく無線スタートに対応したゲーム機/プリンタなどの場合は、ボタン操作 (画面タッチなど) で Wi-Fi 接続することができます。



<対応ゲーム機/プリンタ例> (2016年3月現在)  
対応機種は最新情報については、サポートデスクからご確認ください。

- ・ Wii, Wii U
- ・ ニンテンドー DS シリーズ (ニンテンドー DS Lite, ニンテンドー DSi, ニンテンドー DSi LL, ニンテンドー 3DS, ニンテンドー 3DS LL を含む)
- ・ プレイステーション 3
- ・ プレイステーション 4
- ・ PSP® (プレイステーション・ポータブル)
- ・ PSP® (プレイステーション・ポータブル) go
- ・ PlayStation® Vita
- ・ キャンプリンタ

**ニンテンドー DS、DS Lite、DSi、DSi LL、PSP、プレイステーション・ポータブル、および PSP、プレイステーション・ポータブル go をご利用の場合**

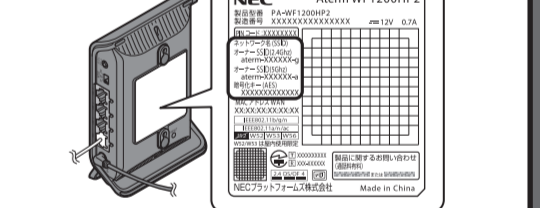
- 5らくらく無線スタートを行うためには、事前に本商品の WEP を有効に設定する必要があります。ただし WEP は第三者からの傍受や盗聴の危険性が高い暗号化方式です。その点を認識していただいたうえで本商品の WEP を有効に設定し、5らくらく無線スタートを行ってください。なお本商品の WEP を有効に設定するには、クイック設定 Web の [Wi-Fi (無線 LAN) 設定] - [Wi-Fi 詳細設定] (2.4GHz) - 「対象ネットワークを選択」で [WEP 専用 SSID] を選択し、Wi-Fi 機能を「取得する」に設定してください。
- ニンテンドー DS、DSi LL の [上級者設定] (優先度 4~6)、PSP® [プレイステーション・ポータブル] および PSP® [プレイステーション・ポータブル] go から WPS または手動にて、WEP 以外で Wi-Fi 設定する場合には、WEP を有効にする必要はありません。

**接続手順および詳細は、ゲーム機/プリンタなどの取扱説明書などを参照してください。以下は接続手順の概要です。**

- ① ゲーム機/プリンタなどで、接続設定の画面内にある「5らくらく無線スタート」を選択する
- ② 1分以内に本商品の5らくらくスタートボタンを長押し (約6秒) し、POWER ランプが緑点滅したら放す
- ③ 本商品の POWER ランプが緑点滅に変わった後、30秒以内に5らくらくスタートボタンを長押しし、POWER ランプが緑点灯になったら放す

**その他の子機の場合**

Wi-Fi の接続方法は、子機の取扱説明書などを参照してください。その際は、下記を参照して、本商品のネットワーク名 (SSID) を選択し、暗号化キーを入力してください。



**ネットワーク名 (SSID) ご利用の子機から、本商品のネットワーク名 (SSID) を選択します。**

※ 本商品の工場出荷状態のネットワーク名 (SSID) は、本商品側面のラベルに記載されています。

※ 本商品のネットワーク名 (SSID) には、側面のラベルに記載されたオーナー SSID の他に、ゲスト SSID、WEP 専用 SSID があります。

ゲスト SSID、WEP 専用 SSID は、工場出荷時は Wi-Fi 機能が有効に設定されています。接続するためには、クイック設定 Web の [Wi-Fi (無線 LAN) 設定] - [Wi-Fi 詳細設定] の「対象ネットワークを選択」で該当する SSID を選択し、Wi-Fi 機能を「使用する」に設定する必要があります。その際、暗号化キーも確認しておいてください。

- ・ ゲスト SSID : 訪問者 (ゲスト) などに一時的な使用を許可する場合の SSID。(初期値は AES) 初期値: aterm-XXXXXX-gx (2.4GHz 帯の場合) aterm-XXXXXX-ax (5GHz 帯の場合)
- ・ WEP 専用 SSID : 子機の暗号化モードが WEP の場合に選択する SSID。初期値: aterm-XXXXXX-gw

**暗号化キー (セキュリティキー/パスフレーズ、ネットワークキー/パスワード) 選択したネットワーク名 (SSID) で使用している暗号化キーを入力します。工場出荷状態の値は、半角英数字 (0~9、a~f) を使用した 13 桁です。**

※ 本商品の工場出荷状態の暗号化キーは、本商品側面のラベルに記載されています。クイック設定 Web で確認してください。  
※ 暗号化キーで使用されているアルファベットは、工場出荷状態ですべて小文字 (abcdef) です。「B」(ピー)、「G」(ジー)、「J」(アイ)、「J」(エル)、「O」(オー) は使用していません。

■ Aterm は、日本電気株式会社登録商標です。 ■ 5らくらくネットワークスタート、5らくらく無線スタート、5らくらく QR スタート、5らくらく「かざして」スタート、子ども安心ネットタイマーは、NECプラットフォームズ株式会社の登録商標です。 ■ Windows、Windows Vista® は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。 ■ Windows Vista はオペレーティングシステムです。 ■ Mac、OS X は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の登録商標です。 ■ Internet Explorer は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。 ■ Android は、Google Inc. の商標または登録商標です。 ■ [PlayStation]、[プレイステーション]、[PSP]、[PS3] および [PSP] は株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントの登録商標または商標です。 ■ [PlayStation]、[プレイステーション]、[PSP]、[PS3] および [PSP] は株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントの登録商標または商標です。 ■ [プレイステーション 3]、[プレイステーション 4]、[PSP] [プレイステーション・ポータブル] go および [PlayStation Vita] は同社の商標です。 ©Sony Computer Entertainment Inc. ■ Wii、Wii U、ニンテンドー DS、ニンテンドー 3DS は任天堂の登録商標または商標です。 ■ Oracle と Java は、Oracle Corporation による登録商標です。 ■ [QR コード] は、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。 ■ 「おサイフケータイ」は株式会社 NTT Docomo の登録商標です。 ■ N マークは米国およびその他の国における NFC Forum Inc. の商標または登録商標です。 ■ その他、各会社名、各製品名およびサービス名などは各社の商標または登録商標です。 NEC Platforms, Ltd. 2015-2016 NECプラットフォームズ株式会社許可なく複製・改変、および複製物を配布することはできません。

# STEP 3 らくらくネットスタートでブロードバンド回線の設定をしよう

ブロードバンドが開通したら、本商品に動作モードを設定します。  
 ※増設の子機から接続する場合や、すでにらくらくネットスタートでの設定が完了している場合は、STEP 4へお進みください。  
 ※本書では、無線 LAN 端末を子機と呼びます。

注1：本商品の WAN ポートのケーブルは差したままにしておいてください。  
 注2：ブロードバンドモデム(CATV モデム、ONU など)の電源をいったん切って、入れ直してください。(モデムによっては記録を変えたあと、電源を20分〜24時間切っておかないと正常に動作しない場合があります。)

## らくらくネットスタートを起動する

※本商品のRT/BR/CNVモード切替スイッチをRT側にしてから、はじめてください。

- 本商品からACアダプタのプラグを抜いて、約10秒待つ  
 ※本商品のWANポートのETHERNETケーブルは差したままにしておく
- らくらくスタートボタンを押したまま、ACアダプタのプラグを接続し、POWER、ACTIVE、2.4GHz、5GHz、TV、CONVERTERのランプが同時に緑点滅したら放置
- 長押ししたまま接続する  
 カチッ...  
 ボタンは押ししたまま30〜40秒
- 同時に緑点滅したら放置  
 同時に緑点滅せず、同時に緑点滅した場合はらくらくネットスタートが起動できていません。本商品を初期化し(※表面「初期化方法」)、手順1からやり直してください。

らくらくネットスタートが起動します。

---

## らくらくネットスタートで回線を自動判別する

らくらくネットスタートで、自動的にWANポートに接続された回線を判別します。(最大数分間)  
 ※本商品の電源は絶対に切らないでください。

らくらくネットスタートで回線判別中は同時に緑点滅します。(最大数分間)  
 ※同時に緑点滅したあと、しばらく(約10秒)POWERランプ以外が消灯してから判別結果が出る場合があります。

右上へ進む

## らくらくネットスタートでブロードバンド回線の設定をしよう

らくらくネットスタートで、自動的にWANポートに接続された回線を判別します。(最大数分間)  
 ※本商品の電源は絶対に切らないでください。

らくらくネットスタートで回線判別中は同時に緑点滅します。(最大数分間)  
 ※同時に緑点滅したあと、しばらく(約10秒)POWERランプ以外が消灯してから判別結果が出る場合があります。

右上へ進む

# STEP 4 インターネットに接続しよう

●パソコンのファイアウォール、ウイルスチェックのソフトをいったん停止していた場合は、有効に戻してください。

- WWWブラウザ(Microsoft Edge、Internet Explorerなど)を起動する
- 外部のホームページを開く  
 (例)サポートデスクの場合 <http://www.aterm.jp/support/>

以上で本商品を使用してインターネットに接続するまでの設定は完了です。さらに詳細な機能をご使用になりたい場合は、サポートデスク(※下記)に公開されているユーザーズマニュアルを参照してください。

## お問い合わせ

●ホームページ「サポートデスク」  
<http://www.aterm.jp/support/>

●Aterm(エーターム)インフォメーションセンター  
 Atermの最新情報、設定に関するお問い合わせはこちらへお進みください。  
 〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1 TEL:03-5561-1111

●お問い合わせ先は、変更されている場合があります。最新の情報は、本マニュアルが掲載されているページの「お問い合わせ・アフターサービス」を参照してください。

# 本商品の設定を変更する場合は

本商品の設定を変更する場合は、WWWブラウザ画面「クイック設定 Web」で設定します。  
 クイック設定 Web の起動方法は次のとおりです。

## クイック設定 Web の起動方法

●本商品の ACTIVE ランプが緑点灯 / 緑点滅 / 消灯の場合 (ルーターモードの場合)  
 WWW ブラウザのアドレス欄に下記を入力して起動してください。  
<http://aterm.me/>  
 ※本商品の IP アドレス (初期値: 192.168.10.1) を入力しても起動します。

●本商品の ACTIVE ランプが橙点灯 / 橙点滅の場合 (ブリッジモードの場合)  
 WWW ブラウザのアドレス欄に下記を入力して起動してください。  
<http://192.168.X.210/>  
 ※「192.168.X」は、本商品が接続しているネットワークのアドレス体系です。  
 ※上記「本商品が接続しているネットワークのアドレス体系を確認する」ネットワークのアドレス体系が「192.168.X」でない場合は、本商品の初期 IP アドレス「192.168.1.210」と入力してください。  
 ※ACTIVE ランプが橙点滅している場合は、アドレス末尾「210」を「211」〜「218」のいずれかに変更した IP アドレスを入力して起動するか、右記「トラブルシューティング」の「ブリッジモードで、ACTIVE ランプが橙点滅している」を参照してください。  
 ※IP アドレス自動補正機能を外して本商品の IP アドレスを変更した場合は、変更した IP アドレスを入力してください。

●本商品の CONVERTER ランプが緑点灯 / 橙点灯の場合 (子機または中継機としてご使用の場合)  
 ユーザーズマニュアルを参照して起動してください。

●はじめて起動する場合は、右の画面が表示されます。画面にしたがって、管理者パスワード (任意の文字列) の初期設定をしてください。

●管理者パスワードは、本商品を設定する際に必要となりますので、下記に控えておいてください。忘れた場合は、設定画面を開くことができません。初期化してすべての設定をやり直してください。  
 管理者パスワード控え欄

●ユーザ名とパスワード入力画面が表示された場合は、ユーザ名とパスワードを入力して [OK] をクリックしてください。  
 ※「ユーザ名」(上段)には「admin」(半角小文字)、「パスワード」(下段)には上記で控えた管理者パスワードを入力してください。

## らくらく Web ウィザードでブロードバンド回線の設定を手動で行う

ここでは、インターネット接続に必要な本商品の動作モードを、手動で設定する方法について説明しています。設定はらくらく Web ウィザードで設定します。  
 ※らくらく Web ウィザードは、インターネット接続設定が未設定の場合のみ、表示されます。

- クイック設定 Web を起動する (※上記)
- 動作モードを選択し、[次へ] をクリックする  
 接続事業者 (例) (接続先) ごとに動作モードを選択してください。
- PPPoE ルーターモードを選択する場合  
 (※1) ルーター内モデムに接続の場合は、ブリッジモードをお勧めします。  
 (※2) IP 電話をご利用で、ルータ機能が内蔵されている IP 電話対応機器に接続の場合は、ブリッジモードをお勧めします。
- ローカルルーターモードを選択する場合  
 (※3) IP 電話をご利用で、ルータ機能が内蔵されている IP 電話対応機器に接続の場合は、ブリッジモードをお勧めします。  
 (※4) 無線 LAN 併用時は、ブリッジモードをお勧めします。
- ブリッジモードを選択する場合  
 (※5) PPPoE の外付けローカルルーターモードを使用するとき、ブロードバンドモデムに付属のユーティリティでは、パソコンを同時にインターネットに接続できません。接続先のパソコンを接続する場合はブロードバンドモデムに付属のユーティリティは使用しないでください。インターネット接続の設定は本商品のらくらく Web ウィザードまたはクイック設定 Web で設定してください。  
 ●動作モードがわからないときは  
 一接続しているブロードバンドモデムに PPP ランプがあり、点灯している場合は、ブリッジモードを選択してみてください。

表示される画面に合わせて、インターネット接続に必要な情報を入力する

●クイック設定 Web、らくらく Web ウィザードが利用できる WWW ブラウザについては、AtermStation (<http://121ware.com/aterm/>) にてご確認ください。(2016年3月現在)  
 ●説明に使用している画面表示は、ご使用の WWW ブラウザや OS によって異なります。  
 ●クイック設定 Web の画面のデザインは変更になることがあります。  
 ●PPPoE の外付けローカルルーターモードを使用するとき、ブロードバンドモデムに付属のユーティリティでは、パソコンを同時にインターネットに接続できません。接続先のパソコンを接続する場合はブロードバンドモデムに付属のユーティリティは使用しないでください。インターネット接続の設定は本商品のらくらく Web ウィザードまたはクイック設定 Web で設定してください。  
 ●動作モードがわからないときは  
 一接続しているブロードバンドモデムに PPP ランプがあり、点灯している場合は、ブリッジモードを選択してみてください。

# トラブルシューティング

ご利用にあたり、考えられるトラブルとその対処を下記に記載しました。  
 ※その他「サポートデスク」(機種名を採す)「Wi-Fi 200HP2」にある「Q&A」でもさまざまなトラブルと対処を掲載していますので、そちらも合わせて参照してください。(2016年3月現在)  
 ※解決しない場合は、本商品を初期化(※表面「初期化方法」)、はじめてから設定し直してみてください。

●WAN ランプが緑点灯または緑点滅しない  
 本商品の WAN ポートと本商品の LAN ポートを添付の ETHERNET ケーブルで接続してください。  
 ●WAN ランプが緑点灯または緑点滅する場合  
 →本商品は、問題ありません。  
 →ブロードバンドモデム「回線終端装置」の故障が考えられます。  
 ●WAN ランプが橙点灯または橙点滅する場合  
 →本商品を初期化してみてください。  
 →それでも解決しない場合は本商品の故障が考えられます。Aterm インフォメーションセンターへお問い合わせください。

●ブリッジモードで、ACTIVE ランプが橙点滅している  
 ●IP アドレス末尾「210」が他の機器で使用済みのため、IP アドレス自動補正機能により本商品の IP アドレス末尾が「211」〜「218」のいずれかに補正されています。このままでもご利用いただけます。  
 ●ACTIVE ランプの緑点滅を止めて橙点灯にする場合は、下記の対処を行ってください。  
 ①本商品が接続しているネットワークのアドレス体系を確認して、控えておく  
 (※下記「本商品が接続しているネットワークのアドレス体系を確認する」)  
 ②①で確認した IP アドレスの末尾 (4 区切り目) を「211」〜「218」のいずれかに変更して WWW ブラウザのアドレス欄にを入力し、クイック設定 Web を起動する。  
 例: ①で確認したアドレス体系が「192.168.1.3」の場合  
 → <http://192.168.1.XXX/> と入力 (XXX は「211」〜「218」のいずれか)  
 ●起動できた IP アドレスが、本商品の IP アドレスと一致しない場合は、モデムの電源を 20〜30 分もしくは 24 時間切ってください。必要がある場合があります。ご利用のケーブルテレビ会社へご確認ください。

●ACTIVE ランプが緑色に点灯している  
 正常なランプ表示です。ブリッジモード (ルータ機能は停止) になっています。ルータモード (ルータ機能を使う) に戻す場合は、電源をいったん切って、RT/BR/CNV モード切替スイッチを RT 側に切り替え、再度、電源を入れてください。

●クイック設定 Web が対応している WWW ブラウザは?  
 クイック設定 Web が対応した WWW ブラウザの最新情報は、AtermStation (<http://121ware.com/aterm/>) でご確認ください。(2016年3月現在)

●管理者パスワード設定 Web が開かない  
 ●ご使用のパソコンにプロキシが設定されていたり、ファイアウォール、ウイルスチェックなどのソフトウェアインストールされている場合、設定ができなかったり、通信が正常に行えない場合があります。  
 ●Wi-Fi 接続し、クイック設定 Web を表示させる場合、ゲスト SSID または、WEP 専用 SSID に Wi-Fi 接続していると、工場出荷時の状態でネットワーク分離機能が設定されているため、クイック設定 Web は表示できません。その場合は、いったん有線で本商品とパソコンを接続して、クイック設定 Web を表示してください。  
 ●JavaScript が無効に設定されている  
 →WWW ブラウザの設定で、JavaScript を有効に設定してください。  
 ●IP アドレスの取得がうまくいっていないことが考えられます。パソコンの IP アドレスを自動取得に設定してお試しください。

# 本商品が接続しているネットワークのアドレス体系を確認する

本商品が接続しているネットワークのアドレス体系は、下記の手順で確認します。  
 本商品の動作モードをブリッジモードでご利用になる場合は、ここで確認したアドレス体系を使用してクイック設定 Web を起動します。

Windows 10/8.1/7 および Windows Vista の場合

- [Windows] キーを押しながら [X] キーを押す、表示された一覧から [コマンドプロンプト (管理者)] をクリックする  
 ※ Windows 7/Windows Vista の場合は、[スタート] (Windows のロゴボタン) - [すべてのプログラム] - [アクセサリ] - [コマンドプロンプト] をクリックします。
- ipconfig /all と入力して、[Enter] キーを押す
- 表示された IPv4 アドレスを確認する

OS X (Mac) の場合

以下の手順は一例です。機種・バージョンにより異なる場合があります。

- アップルメニューの [システム環境設定] を開き、[ネットワーク] アイコンを選択する
- [Ethernet] を選択する  
 ※本商品に Wi-Fi 接続している場合は [Wi-Fi] を選択して [詳細] をクリックし、[TCP/IP] タブをクリックします。
- 表示された IP アドレス (または IPv4 アドレス) を確認する

Android の場合

以下の手順は一例です。機種・バージョンにより異なる場合があります。

- [設定] をタップする
- 「無線とネットワーク」にある [Wi-Fi] をタップする
- 「詳細設定」をタップする
- 表示された IP アドレス (IP Address) を確認する

●「ユーザ名」と「パスワード」を入力する  
 接続事業者 / プロバイダとの契約時に入手した接続情報の書類にしたがって、文字列を間違えないように入力してください。  
 ※フレッツの場合は、@以降のドメインが必要です。  
 ※メールのユーザ名やドメイン、パスワードでは接続できません。  
 ●サービス情報サイトの接続先登録を行うかどうかを選択する  
 ※ NTT 東日本の「フレッツ・ADSL」をご利用の場合はおまかせします。DNS ルーティングの設定も自動的に行われます。

●ローカルルーターモードの場合  
 ご加入の接続事業者の案内にしたがって入力してください。  
 接続事業者の案内に何も記載されていない場合は何も記載する必要はありません。

●ブリッジモードの場合  
 IP アドレス、ネットマスク、PPPoE を手動で設定する場合は、[IP アドレス自動補正機能] の [使用する] の [ ] を外し、ご使用の環境に合わせて本商品の IP アドレス / ネットマスクを設定します。  
 (例) ルータータイプの ADSL モデムの IP アドレスが「192.168.1.1」の場合  
 IP アドレス: 192.168.1.XXX など  
 ネットマスク: 255.255.255.0  
 PPPoE ユーザー名: XXXX など  
 PPPoE パスワード: XXXX など  
 ※ PPPoE ユーザー名とパスワードは、接続事業者から指定されている場合は、チェックを外し、そのアドレスを入力します。

●ドメイン名 / ホスト名  
 接続事業者からドメイン名、ホスト名を指定されている場合は、その名前を入力します。特に指定がない場合は、空欄のままでもかまいません。

●ネームサーバ  
 サーバから自動で取得する場合は、[使用する] に [ ] を入力して、接続事業者から指定されている場合は、チェックを外し、そのアドレスを入力します。

●ゲートウェイ  
 接続事業者から指定されている場合は [使用する] の [ ] を外し、[固定アドレス] に入力します。指定されていない場合は特に指定する必要はありません。

●ゲートウェイ  
 本商品の WAN 側のゲートウェイアドレスを固定で設定する場合は入力します。[IP アドレス自動補正機能] の [使用する] の [ ] を外してから、入力してください。  
 複数の DNS サーブがある場合は、[プライマリ DNS] とともに、[セカンダリ DNS] も入力してください。

●ネームサーバ  
 本商品の WAN 側の DNS サーバを手動で設定する場合は入力します。[IP アドレス自動補正機能] の [使用する] の [ ] を外してから、入力してください。  
 複数の DNS サーブがある場合は、[プライマリ DNS] とともに、[セカンダリ DNS] も入力してください。

●ブリッジモードの場合  
 IP アドレス、ネットマスク、PPPoE を手動で設定する場合は、[IP アドレス自動補正機能] の [使用する] の [ ] を外し、ご使用の環境に合わせて本商品の IP アドレス / ネットマスクを設定します。  
 (例) ルータータイプの ADSL モデムの IP アドレスが「192.168.1.1」の場合  
 IP アドレス: 192.168.1.XXX など  
 ネットマスク: 255.255.255.0  
 PPPoE ユーザー名: XXXX など  
 PPPoE パスワード: XXXX など  
 ※ PPPoE ユーザー名とパスワードは、接続事業者から指定されている場合は、チェックを外し、そのアドレスを入力します。

●DHCP クライアント機能  
 WAN 側の IP アドレスを自動で取得する場合は [使用する] に [ ] を入力します。接続事業者から固定の IP アドレスを指定されている場合はチェックを外してください。

●IP アドレス / ネットマスク  
 接続事業者から固定 IP アドレスを指定されている場合は、その IP アドレス、ネットマスクを入力します。WAN 側を DHCP クライアントとして使用する場合は特に指定する必要はありません。

●ローカルルーターモードとブリッジモードの違いは、次のとおりです。

	お勧めの環境	制限事項など
ローカルルーターモード	ルータを多重化接続してセキュリティが高めな場合	本商品のルータ機能をご利用いただけず、ブロードバンドモデムと設定が融合するため、正しく動作しない場合があります。
ブリッジモード	ルータを多重化することにより回線がもつる。ルータポートを十分に引き出せない場合	本商品のルータ機能は停止されます。ブロードバンドモデムのルータ機能をご利用いただけます。悪質サイトブロック (ファミリーマイル) 機能はご利用いただけません。